

3 学力向上部会		部会テーマ	本県の学力向上に向けた取組
内 容	本県では、これまで、義務教育9年間の学びの連続性を重視し、児童生徒の確かな学力の育成を目指してきた。本部会では、中学校区における学力向上推進リーダーによる教員の指導力向上に向けた支援と、学力向上コーディネーターによる組織的な取組の充実に向けた支援について紹介することにより、小・中学校で連携して学力向上に向けた取組を進めるための一助とする。		
部 会 担 当	藤田 知史（総合教育センター）	指導助言者	人見 久城（宇都宮大学大学院）

※ 時刻はおよその目安です。予定時刻通りにならない場合もありますことを御了承願います。

説明 確かな学力の育成に向けた小・中学校の連携

13時40分～13時45分

県教委事務局義務教育課学力向上推進担当 小林 孝裕

県教育委員会では、昨年度から、中学校区における学力向上に向けて「推進モデルエリア」を設定し、各学校の取組を支援してきた。本発表では、この2年間の取組を振り返り、見えてきた成果や今後の課題について紹介する。

発表① 学力向上推進リーダー（中学校）の取組

13時45分～14時00分

宇都宮市立田原中学校（学力向上推進リーダー） 大木 健

発表② 学力向上コーディネーターの取組

14時00分～14時15分

県教委事務局義務教育課（学力向上コーディネーター） 新村 幸江

説明 学力向上に向けた取組の成果と課題

14時15分～14時20分

県教委事務局義務教育課学力向上推進担当 小林 孝裕

発表質疑・応答等

14時20分～14時25分

指導助言

14時25分～14時50分

宇都宮大学大学院教育学研究科 人見 久城